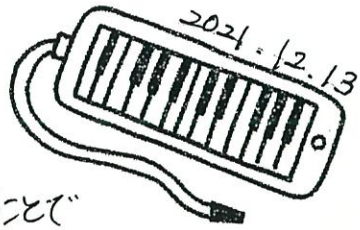
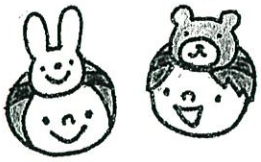
なかすが ほっとつうしん

2021.12.13



子どもたちから招待状が届いたでしょうか。　お家の人に見に来てもらうことで子どもたちはわくわくしています。　もうすぐ生活発表会!!　何のためにするのかな?
そもそも「生活発表会」って……。
保育的にいうと、乳幼児の生活の主体は遊びで、つまりは「一年間の保育の中で楽しんで深めてきた遊びを披露する機会」ということです。　発表会そのものは、その子のその子なりの姿!
なので、その時の「できた!」「できなかった。」ではなく、「こんなことができるようになったんだな」と肯定的な捉え方をしていただけるとみんな嬉しくなるし、Happyになります。
(見たことない表情、しぐさ　ひとつでも○)



多くの人がイメージする「発表会」というと……
劇遊び、お話遊びというのは、絵本のイメージをみんなで共有して、子どもたちが役になりきって　やりとりや表現を楽しむ"遊び"です。
あくまで「表現遊び」です。
本来なら役や出番に固定されたり、容易になりきるための衣裳も、発達上は必要なものではありません。立ち位置や待機位置、前を向いて大きな声で、というのは、子どもの遊びの発想では存在しないことです。
子どもたちと楽しみつつも　どこかで「見せる」を意識してしまいます。
子どもたちの傍では、大好きな人に見てもらうことで成長する部分も事実あるとは思うのですが……
難しいですね。

「生活発表会」は園のPRの場でも、「私たちはここまでやりました」という保育者の自己満足の場でもありません。"親を喜ばせる"のもうーーーん　ちょっと違う……。

ということで、今年はクラス毎に、これまでの積み重ね、そして"今"を見ていただいたり、成長を感じていただいたり、一緒に楽しんでいただこうとクラス担任が語り合い、知恵をだし合い、いろいろと工夫をしています。　まさにクラス主体で進めています。
そのあたり保護者のみなさまには是非見た目の華やかさには囚われず(派出な演出はありません)、保育の本質を見ていただきたいところです。　(なかなか難しいことですが……)
「生活発表会」という特別な日ですが、特別じゃない、楽しみ積み重ねてきた、深めてきた遊び、日常のページを共有したいと思っています。

今年はクラス単位で時間を区切って発表をします。
参加者の出入りや、兄弟姉妹のことも考えると、混雑してしまうのでは と心配もしながらです。

- 健康チェック表の提出
- マスクの着用
- 入口での手指消毒
- 大声や間近での会話は控える
- 参加者間の距離を保つ

ご協力よろしくお願いします。

こまめに換気を行います。
みんなで「あー面白い!!」を体験しましょう♪